

湯川村の 米

昔からの米どころ「会津」とりわけ会津盆地は昼夜の寒暖の差が大きく、米づくりには最適な気候となっています。湯川村はその会津盆地のほぼ真ん中に位置しています。標高差もほとんどないことから「湯川村が一枚の田んぼ」といわれることもしばしば。その粘土質の土壌が美味しい米づくりにかせません。



湯川村の特産品

●会津湯川米

湯川村産コシヒカリは、日本穀物検定協会が行う食味ランキングで「特A」の評価を獲得しています。



●地酒 瑠璃光

湯川村産コシヒカリを原料に使った純米酒。米のうまさを生かした芳醇な香りと、ふくらみのあるさわやかな辛口のお酒です。



ACCESS



郡山駅	磐越西線	会津若松駅	磐越西線	笈川駅
	約 65 分		約 20 分	
郡山IC	磐越自動車道	会津若松IC	会津縦貫道	湯川村
	約 40 分		約 10 分	



4 km 四方の小さな村



ぎゅっと詰まった大きな魅力



湯川村



湯川村公式サイト

湯川村のホームページです。
各種情報を掲載しております。

<http://www.vill.yugawa.fukushima.jp/index.html>



4x4 KM

湯川村
ヨンヨン
プロジェクト
4x4km YUGAWA vill.
YONYON PROJECT

湯川村ヨンヨンプロジェクト

4km四方の小さな村に、溢れんばかりの素敵な魅力が詰まっています。その魅力を惜しみなく発信し、湯川村のすばらしさとたくさんの方々に届けるプロジェクトです。

yugawa-44project.jp



湯川村 × LINE@

湯川村ヨンヨンプロジェクトと連動し、湯川村の魅力はもちろん、お得情報も配信しています。さらにお友だち限定情報もあります。

@yugawamura-44



湯川村公式LINE@

LINE@

お問い合わせ 湯川村役場産業建設課 商工観光係

〒969-3593 福島県河沼郡湯川村大字清水田字長瀬18番地

TEL : 0241-27-8831 FAX : 0241-27-3761

E-mail : kanko@vill.yugawa.fukushima.jp

勝常寺

shoji

湯川村の文化の象徴は、東北を代表する古刹「勝常寺」です。
国宝3躯および国重要文化財9躯を有する勝常寺は、大同2年(807年)に伝教大志の論敵として有名な法相宗の碩学徳一上人によって開かれました。

勝常寺 薬師堂(元講堂)

会津五薬師の一。会津中央薬師堂とも言われ、室町時代初期(1398)再興の、近郷随一の講堂。



勝常念佛踊り

念佛踊りは平安時代末期の空也上人(900年~970年)に端を発し、一遍上人(1239年~1289年)の頃に盛んになった民俗芸能です。

勝常念佛踊りは、会津では一般に「会津大念佛踊り」といわれており、江戸時代頃から隆盛期を迎えました。昭和35年から一旦廃れてしまいましたが、この踊りの持つ文化・伝統を継承するため、地域の人々によって昭和58年に復活しました。平成15年には喜多方市と合わせて「会津大念佛撰取講」として県の重要無形民俗文化財に指定されました。

勝常寺の春の祭礼として奉納される念仏踊りは、先祖の供養と五穀豊穡を願って、毎年4月28日に行われます。



禅定寺

zenji

正嘉2年(1258)、京都東福寺を開山した聖一國師の弟子である月堂和尚によって建立され、最盛期には本堂・庫裏・五重塔など七堂伽藍を有したと伝えられています。県内で最も古いとされる地藏菩薩坐像が安置されています。

観音寺

kannonji



開創は不明であるが、本尊である十一面観音菩薩を信仰する観音講が行われています。

遍照寺

hienjouji



元和5年(1619)、有楽が山城国醍醐松橋堯円に謁し、真言密教の奥義を学んで帰郷し開創したと伝えられています。現在は水子地藏の信仰拠点となっております。

北田城跡

kitadao-josaki



北田城は、建久4年(1193)に佐原次郎廣盛によって築かれ、応永16年(1409)に葦名氏に攻め滅ぼされるまでの約200年間続いた、中世において県内最大級の規模を誇る平城です。

代表的な仏像

国宝

薬師如来坐像

日光菩薩立像

月光菩薩立像

国指定重要文化財

聖観音菩薩立像

十一面観音菩薩立像

虚空蔵菩薩立像

地藏菩薩立像
(延命地藏尊)地藏菩薩立像
(雨降り地藏尊)

四天王像

薬師堂

(通称会津中央薬師堂)

日光・月光菩薩立像

(国宝)



二体ともケヤキの一本彫りで天平時代の乾漆手法によるもの。
薬師如来の脇侍。



ケヤキの大材から掘り出した像高141.8cmのよく整った造形で、奈良・京都の仏像に劣らない優作である。薬師堂の本尊であって、日光・月光菩薩を含めて天下に冠たる薬師三尊である。

薬師如来坐像

(国宝)

この他にも様々な文化財・遺跡等があります。詳しくはこちら→

<http://www.vill.yugawa.fukushima.jp/>



あいうのへろ

米と文化の里 湯川村

湯川村の“うまいもん”情報

村の飲食店等の情報は
こちらからご覧下さい。



湯川村 うまいもん

検索



基本情報

村の人口	3,034人 (令和2年8月1日現在) ※福島県現住人口調査
行政区数	33 地区
村の面積	16.37 km ² 福島県内で一番小さい自治体
標高	約 180m 村内に山がないことも特徴



村の花

あじさい



村の木

いちよう



村の鳥

かっこう

村のキャラクター



ゆがわまいちゃん



湯川村ファミリー

通年イベント

4月	勝常念佛踊り
8月	夏祭り
9月	村民運動会
10月	湯川村新米祭
11月	産業文化祭



夏祭り



新米祭

湯川村農業体験・移住体験施設

“村”のくらしを体験してみよう！

村で就農することに関心をもつ方に対して、新規就農者向けの農業体験ツアーの実施や説明・相談の機会を設けています。併せて就農へのアドバイスや村の支援制度についても学ぶことができ、さらに民泊施設を活用して移住を体験することも可能です。



湯川村 あじさい街道

湯川村の花である「あじさい」。会津若松市から湯川村を通る福島県道326号浜崎高野会津若松線に、目にも眩しいあじさい街道が広がります。



湯川たから館

湯川村の地域の『たから』を展示する施設です。寅さん映画「男はつらいよ」シリーズの撮影監督高羽哲夫さんの遺品などを展示しています。



道の駅あいづ 湯川・会津坂下

会津盆地の中央にできたこの道の駅は、美味しい野菜や果物、この地ならではのお土産品、手間暇かけたお食事を通じて、さまざまな人と人が出会い、触れ合う場所になりたいと願っています。

